

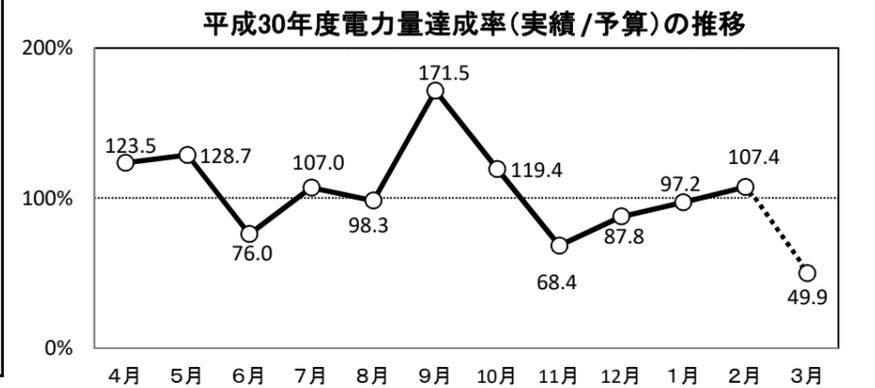
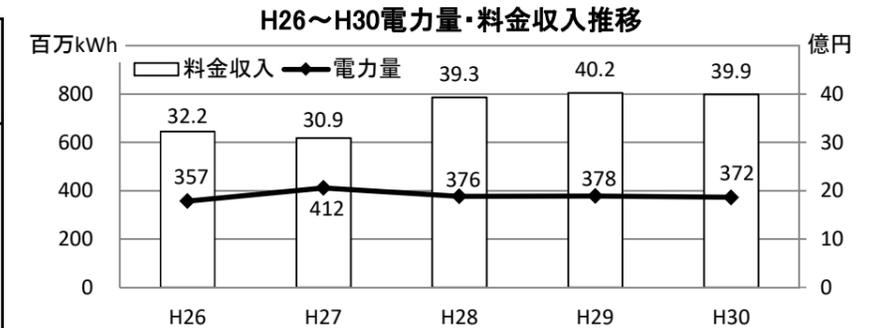
平成30年度 業務量及び料金収入の状況について

資料 1

企業局

【電気事業】

区分	実績	[平成30年4月～平成31年3月(見込み)]			比較		主な要因等
		(A)	予算(計画値) (B)	前年度実績 (C)	予算(計画値) (A)/(B)	前年度 (A)/(C)	
FIT以外	電力量	3億4,226万1千kWh	3億2,625万3千kWh	3億4,966万1千kWh	104.9%	97.9%	<b>【電力量及び料金収入】</b> ○H30年度の電力量及び料金収入は、計画を上回る見込み (電力量:105.2%、料金収入103.4%)  ○降雨及び記録的豪雨や台風の影響により、前期の電力量は計画を上回ったが、暖冬傾向により降雪が少なかったことから、後期の電力量は計画を下回った。年度全体では計画を上回った。  <b>【主な変動要因】</b> ○小渋第2発電所はH30.10月～1月まで出力増強改修工事(出力:6,500kW→7,000kW)を実施し、電力量が年間計画値に対して約10万kWh増加する見込み ○与田切発電所の取水口損傷に伴い、電力量は年間計画値に対して約7万kWh減少する見込み
	料金	32億8,885万8千円	32億1,171万4千円	33億2,900万1千円	102.4%	98.8%	
FIT	電力量	2,949万1千kWh	2,700万kWh	2,799万6千kWh	109.2%	105.3%	
	料金	7億583万2千円	6億5,070万4千円	6億9,502万2千円	108.5%	101.6%	
計	電力量	3億7,175万1千kWh	3億5,325万3千kWh	3億7,765万7千kWh	105.2%	98.4%	
	料金	39億9,469万円	38億6,241万8千円	40億2,402万3千円	103.4%	99.3%	



【水道事業】

区分	実績(A)	[平成30年4月～平成31年3月]		比較		主な要因等	
		予算(B)	前年度実績(C)	予算(A)/(B)	前年度(A)/(C)		
末端給水	給水戸数(3月末)	7万7,316戸	7万7,160戸	7万6,995戸	100.2%	100.4%	<b>【給水量及び料金収入(末端給水)】</b> ○給水戸数が約320戸増加したことにより、給水量及び料金収入は、前年度を上回る見込み <b>【有収率向上のための取組(末端給水)】</b> ○有収率は前年度に比べ0.1ポイント上昇する見込み(H29:89.1%→H30:89.2%) ○路面音聴・個別音聴調査や時間積分式漏水調査、高感度音圧口ガー搭載機器による調査などを実施し、通報等による発見分も含め358か所漏水修繕を実施した。 <b>【供給量及び料金収入(用水供給)】</b> ○豪雨による濁度上昇に伴う送水制限 ・送水制限期間:6月28日、7月5日～10日 7日間 ・供給量:△97千m <sup>3</sup> (松本:△89,574m <sup>3</sup> 、塩尻:△5,650m <sup>3</sup> 、山形:△1,789m <sup>3</sup> ) ・料金:△465万3千円(≒△97千m <sup>3</sup> ×47.96円) ○フロック形成池流入門の修繕に伴う送水制限 ・送水制限期間:3月4日、18日 2日間 ・供給量:△16千m <sup>3</sup> (松本:△14,199m <sup>3</sup> 、塩尻:△1,632m <sup>3</sup> 、山形:88m <sup>3</sup> ) ・料金:△76万3千円(≒△16千m <sup>3</sup> ×47.96円)
	給水量	1,925万6千m <sup>3</sup>	1,906万9千m <sup>3</sup>	1,915万2千m <sup>3</sup>	101.0%	100.5%	
	料金	35億9,024万円	35億4,739万5千円	35億6,607万5千円	101.2%	100.7%	
用水供給	供給量	2,942万6千m <sup>3</sup>	2,950万8千m <sup>3</sup>	2,943万8千m <sup>3</sup>	99.7%	100.0%	
	料金	14億1,129万5千円	14億1,518万5千円	14億1,184万6千円	99.7%	100.0%	
計	50億153万5千円	49億6,258万円	49億7,792万1千円	100.8%	100.5%		

